# 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名: 寿生の丘

施設種類: グループホーシ ・ 小規模多機能型居宅介護施設(該当に〇)

日 時: R7年4月18日 14 時 ~ 15 時

会 場: ケアハウス寿生の郷 会議室

出席者:

(人数)

 利用者代表
 1人
 駅前交番職員
 1人

 利用者家族
 0人
 高齢者あんしん支援センター職員
 1人

 地域住民の代表
 1人
 出雲市職員
 1人

 その他(GH管理者・GH係長・DS管理者・総務部長・保育園園長・特養施設長)
 6人

#### (議題)

1:事業 (活動) 報告

2:外部評価について

3:意見交換

- 1. グループホーム管理者より事業(活動)報告
  - (1)R6年度第6回開催以降の活動報告等
    - ・月行事(春のお茶会)、日課、日々の活動、ドライブ(斐川公園、斐川菜の花畑)など
    - 入退所状况:1名入所
      - ・89 歳女性 要介護2の方:老人保健施設より入所(2/26)。

3/4 肺炎で入院(4/1 退院)。

- ・92 歳女性 要介護 2 の方:3/27 肺炎、尿路感染症にて入院中。
- 内部研修:BCP(業務継続計画)について(2月)、

ハラスメント、倫理・法令順守(3月)

- ·外部研修:認知症実践者研修(1名)
- ・インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症について: 3/8~利用者3名、職員3名コロナウイルス感染あり。3/26~開放。面会中止していたが4/1から再開となる。
- ・ヒヤリハット・事故報告: R6 年度集計結果
  - ・ヒヤリハット: 独歩が最も多かった(押し車を使用しないなど)。次に 転倒転落、座り込みなど、その他義歯入れ忘れ、車いすのネジの緩み、 便座を上げたまま座っていた、ベッド上に立っていたなど。時間帯は9 ~10時、15時~16時が多かった。

・事故報告:転倒転落が1番多い。2番目に薬の落下、貼り薬が2重だった、3番目が離棟、その他異食誤飲(消毒を嘗める、ハンドクリームを口に入れるなど)

今後も危険を予知しヒヤリハットをたくさん出し事故を防げるようにしたい。

- ・その他: 避難訓練(3/31)
- (2) 入所者状況報告(3月31日現在) [入所者17名(男性0名)(女性17名)][年齢85~101歳]
- 2. R6 年度外部評価について:

R6年度ご協力をいただき感謝したい。今年度さらにより良いケアや取り組みが 出来ればと思う。今年度も8月から運営推進会議で取り組み、評価をいただき たいと思う。

### 3. 意見交換

(駅前交番所長)

・1月に引き続き街灯が倒れることがあった。ドライブなど外に出る機会があると思うので柱が倒れてくるかもしれないと念頭に置いてほしい。ヒヤリハットでネジの緩みの話があったが、日常的に確認をしてもらって何か事故があった時に業務上の過失が問われることがないように注意してほしい。特殊詐欺が多く県内でも出雲の割合が高く4割程となっている。皆さんも注意してほしい。

### (市役所)

感染症対策をさらに徹底してほしい。行事などなくならないよう対策をしっかり続けてほしい。

## (あんしん支援センター)

- ・現在面会再開とのことだが時間や場所は?
  - A. 1回15分予約制。1度に2名までとし小さいお子さんは玄関先でお願いしている。基本お部屋で面会していただいている。
- ・対策のところで利用者がマスクをしたり部屋にいてもらうことはなかなか難 しいのでは?
- A. 体調が良くなり元気になると「風邪を引いているのでお部屋で」と話しても何度も出てこられる。

- ・ヒヤリハット事故報告について。独歩、しりもちなどがやはり多いか?
- A. 認知症がゆえに忘れてしまう。自分は歩けると思い歩行器など忘れてしまわれる。夜間帯より早朝が多い。

### (地域ボランティア)

- •5~6年前は母の介護をしていた。少し目を離したら転んでいたり介護は大変な仕事。
- A. ボランティア活動をコロナで中止していたが、今年度から再開することになった。よろしくお願いします。

### (保育園園長)

・ドライブなど出かけられ、開放的になるのはいいこと。出かける楽しみを 持つことは大事なことだと感じた。

### (デイサービス施設長)

・隣接した施設同士いろいろ助け合って活動できたらいいなと思う。

#### (特養施設長)

- ・現在の待機は?
- A. 多い時は 23、4名いたが今は 18名ほど。男性の割合が増えている。 (ご利用者)
  - ・嫌だな、困ったなということがない。私がこういう場に出ても仕方ないが、 皆さんの話を聞かせてもらうだけでも勉強なる。これからもよろしく。

#### (法人総務部長)

・外へ出るということもポツポツ出来てきた。一時は利用者は外へ出られず中ばかり、職員も県外移動できなかったが少しずつ改善されてきた。昨今物価高が言われているが、給食は外部業者だが苦しいようで値上げがある。全て施設負担は難しく若干入居の方にも負担いただいている。行政には介護施設にも手助けしてもらえればありがたい。

以上